

日本学生支援機構 貸与奨学金

給付奨学金（高等教育の修学支援新制度）

スカラネット入力下書き用紙記入要領

【給付奨学金(貸与併用申込み)の方】

- ・必要事項をすべて正確に記入してください。
- ・記入が終わったら、コピーをとり、申込み書類一式とともにコピーを大学へ提出してください。

スカラネット入力下書き用紙の原本は面接時に持参してください。

スカラネット下書き (給付・貸与共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙P1

貸与と給付を両方申し込む方は、**給付奨学金（貸与併用申込）用**を使用してください。

[illegible]

1

学生が、申込入力内容を
下書用紙に完全記入

下書きの内容を面接時に
学生・学校が相互確認

下書用紙の通りに学生が
ネットより**申込入力**

学生が入力した内容と下書
用紙の内容を学校が照合

支援機構に申込データ送信

受付番号（給付・貸与共通）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙P1

2022年度
スカラネット入力下書き用紙
【給付奨学金（貸与併用申込み）用】



◆貸与奨学金のみを申し込む場合は、「貸与奨学金案内」に挟みこまれているスカラネット下書き用紙を使用してください。

給付奨学金と貸与奨学金の両方、又は給付奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。
スカラネット入力画面には、給付奨学金及び貸与奨学金それぞれに関する設問があり、希望する奨学金の種類により表示される設問が異なります。表示された設問について入力してください。

インターネットによる奨学金申込み（スカラネット）にあたっては、「給付奨学金案内（在学採用）」を熟読し、申込内容を父母等と相談して決めてください。

「給付奨学金案内」及び以下の注意事項を参照してこの下書き用紙に記入し、間違いがないことを確認した上で日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。入力が完了すると、「奨学金申込情報一覧」が表示されますので、内容を再確認し、画面を印刷するなどして、保管してから「送信」ボタンを押してください。なお、「送信」ボタンを押した後に内容を訂正することはできません。

氏 名	学籍番号	学部・学科・分野
若木 太郎	209999	文学

入力の際に必要な項目です。
学校の担当者には必ず正しい名称を確認してください。

受 付 番 号																	
1	2	3	4	5	6	7	8	-	1	2	3	-	1	2	3	4	5

入力が完了し「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。

申込入力内容を送信後、
画面に表示された「受付番号」を必ず控えてください。

入力内容記入欄 (給付・貸与共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙P1

【スカラネット入力内容記入欄】

ログイン
あなたの識別番号（ユーザIDとパスワード）を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。
(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID パスワード

「確認書兼同意書」の提出
※給付奨学金の申込みにあたっては、「確認書兼同意書」を「給付奨学金確認書」に、「貸与申込条件等」を「給付申込条件等」に読み替えてください。
あなた（あなたが未成年（20歳未満）の場合は、あなたと親権者または未成年後見人）は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼同意書」を提出しましたか。

- 貸与申込条件等
- 個人情報情報の取扱いに関する同意条項

※「個人情報情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報個人信用情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

☒ 提出しました。
☐ 提出していません。

下の「規程等を表示」ボタンを押して規程等（保証委託約款を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込を行ってください。

※規程等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

規程等を表示
☐ 了承します
次へ

- ・「ログイン欄のユーザIDとパスワード」は、書類がすべて揃ったら配付
- ・「確認書兼同意書の提出」は、「提出しました」に ☒（チェック）

奨学金学種の選択 (給付・貸与共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P2

奨学金学種 (学校) の選択

あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

大学

大学の場合の表示例

(1) 申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

(1) 定期採用 (1次又は2次)

☐ 現在在学している大学での奨学金を申請することができます。

(2) 家計急変採用 (給付奨学金のみ)

☐ 生計維持者に特定の事由が生じたことで家計急変し、急変後の収入状況が地方税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申し込むことができます。
学校で申込資格を確認してください。

(3) 緊急採用・応急採用 (貸与奨学金のみ)

☐ 過去1年以内に生計を維持している人が失職、破産、倒産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人のみ申し込むことができます。
学校で申込資格を確認してください。

(4) 第二種奨学金 (短期留学)

☐ 国内の学校等に在籍中に海外の大学等へ短期留学する人は申請することができます。
現在、日本学生支援機構の他の奨学金を貸与中の場合は、その奨学金の採用年度によって申込の条件が異なります。学校で申込資格を確認してください。

- ・奨学金学種 (学校) は、「大学」「大学院」を選択
- ・定期採用は(1)、給付奨学金家計急変は(2)、緊急・応急採用は(3)を選択

B-誓約欄〈誓約日〉（給付・貸与共通）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙P3

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に提出した「確認書兼同意書」及び「給付奨学金確認書」にしたがい、奨学生に採用決定後は速やかに貸与奨学金は「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後、または給付に返還の義務が生じた場合には滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく記入することを誓約します。

誓約日 **令和4年 10月 20日** (半角数字)

氏名 (全角) **若木 太郎** (15文字以内)

氏名 (全角) **ワカギ タロウ** (15文字以内)

生年月日の入力を選択すると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。

生年月日 (和暦) (半角数字) 年 月 日生

<参考>

- ・「誓約日」は、ネットで申込入力をした日です。（下書きは未記入）
- ・外字は使用しないでください。（例） ×吉→○吉、×祐→○祐
- ・外国名…ミドルネームは名前とつなげて入力します。
 - * 住民票の表示に字体を合わせてください。（漢字、カナ）
 - * 住民票に記載があれば通称名使用可
（ただし、大学に登録している氏名と一致していること）

B-誓約欄〈国籍・給付申込の注意点〉（給付・貸与共通）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙） P3

国籍 ☒ 日本国籍 ☐ 日本国籍以外

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。
※国籍が「日本国籍以外」を選んだ人は、在留資格の証明書類を学校へ提出する必要があります。
※在留資格が永住者又は特別永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

在留資格

在留期間（満了日） 西暦（半角数字4桁） 年 月 日

在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思がありますか。 ☐ はい ☐ いいえ

※誓約日は以後訂正することができません。

◆給付奨学金支援区分の情報提供の確認◆
あなたが給付奨学金を申込み場合は、あなたの給付奨学金における審査結果（支給額の割合に関する情報を含む。）について、機構のシステム等を通じて在籍する学校に必要な応じて提供します。
☒ 同意します

◆第一種奨学金の貸与月額の確認◆
あなたが第一種奨学金（要返還・無利子）と給付奨学金又は授業料等減免の支援を併用で受ける場合は、政令等の規定に基づき、給付奨学金の支給月額及び授業料の減免額に応じて、第一種奨学金の貸与月額が調整（減額または増額）される場合があります。調整の結果、借用金額が増額となる場合は、別途届出が必要になります。また、調整後の貸与月額につき選択が可能な場合は、機構の定めるところにしたがい調整前の貸与月額と同額以下の貸与月額に調整されます。
☒ 同意します

給付奨学金
希望者のみ

日本学生支援機構の奨学金に申込できる外国籍の方は、在留資格が「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「永住意思のある定住者」のみ

C-奨学金申込情報〈給付・貸与選択〉（給付）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P3

大学・短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程の場合

1. 給付奨学金の新規申込みを希望しますか。（現在、給付奨学金を受けている場合、家計急変への変更を希望する方以外は「希望しません」を選択してください。）

☒希望します
☐希望しません

※給付奨学金の対象者は、進学先の大学等において別途手続きをすることで授業料や入学金の減免を受けられます。

参考：支給月額一覧（PDF）

2. 貸与奨学金（月額：第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子））の新規申込みを希望しますか（現在、貸与奨学金を受けている場合、(c) の（8）～（14）を希望する方以外は「希望しません」を選択してください。）。

☒希望します
☐希望しません

給付奨学金、貸与奨学金それぞれについて、「希望します」「希望しません」を選択してください。

C-奨学金申込情報〈貸与パターン〉（貸与）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P3

貸与奨学金の貸与パターンを選択してください。

あなたの希望する貸与奨学金を1つ選択してください。

(a) 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。

☐ (1) 第一種奨学金のみ希望します。

☐ (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合、第二種奨学金を希望します。

☐ (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b) 併用貸与を希望する人のみ記入してください。

☐ (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。

☐ (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合、第一種奨学金のみ希望します。

☐ (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。

☐ (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c) 現在奨学金の貸与を受けている人のみ記入してください。

☐ (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。

☐ (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。

☐ (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。

☐ (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。

☐ (12) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。

☐ (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。

☐ (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。

併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。

上記 (8)、(9)、(10)、(11)、(13)、(14) を選択した人は奨学生番号を記入してください。

奨学生番号 **819-04-012345**

(半角数字) (例: 820 04 999999)

(1)第一種奨学金のみ希望

(4)併用貸与のみ希望

**(5)併用不採用の場合、
第一種奨学金を希望**

上の選択肢は、第一種奨学金や併用の基準を満たさない場合、貸与奨学金を借りられないので注意。

現在、貸与中で新たに別の種別を申し込む方は、(c)から選択し、貸与中の奨学生番号を記入

※語句について…【併用】第一種奨学金・第二種奨学金両方借りる

【併願】第2希望まで申し込む

D-あなたの在学情報 (共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙P4

(1) あなたの学校名を確認してください。 (1) ××大学

(2) あなたの学籍番号を記入してください。 (2) (半角英数字記号)

(3) あなたの在学している学部(科)名を選択してください。 (3)

(注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。

(4) あなたは専攻科または別科に在学していますか。 (4) ☒いいえ ☐専攻科 ☐別科

(5) 学年を記入してください。 (5) (半角数字) 学年

(6) 昼夜課程を選択してください。 (6) ☒昼(昼夜開講含む) ☐夜 ☐通年スクーリング ☐昼間スクーリング

(7) 現在通っている学校への入学について、次の①～③のうち該当するものを選択し、入学年月等を記入してください。 (7) ☒①現在通っている学校の1年次に入学した。(同一校で転学部・科し
2022年4月

(8) あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。 (8) 西暦(半角数字4桁) 2026年3月 月卒業予定

(9) あなたの正規の修業年限を記入してください。 (9) (半角数字) 4年0月

- (4) 専攻科、別科に在学・・・専攻科の方のみ「専攻科」に ✓ (チェック)
- (5) 学年・・・現在の学年を記入
- (6) 昼夜課程・・・「昼(昼夜開講含む)」に ✓ (チェック)
- (7) 入学年月・・・本大学に入学した年、月は4月と記入
- (8) 卒業年月・・・今現在の卒業予定年月
- (9) 修業年限・・・学部生は全員「4年0月」と記入
専攻科の方はあなたの修業年限を記入

D-あなたの在学情報〈キャンパスの住所〉（共通）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P5

(10) あなたが通学するキャンパスのある住所を入力してください。

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

(郵便番号) (半角数字) -

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

(10)あなたが通学するキャンパスのある住所を入力
渋谷キャンパス

〒150-0011 東京都渋谷区東4-10-28

たまプラーザキャンパス

〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1

D-あなたの在学情報〈通学形態〉(共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P5

☐ 自宅通学(またはこれに準ずる) ☒ 自宅外通学

上記で「自宅外通学」を選択した人にお聞きます。
「自宅外通学」が適用される要件は、次のとおりです。あなたが該当するもの全てを選択してください。
いずれにも該当しない場合は、「自宅通学(またはこれに準ずる)」を選択し直してください。

☒ ①実家(生計維持者いずれもの住所)から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上
☒ ②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上
☐ ③実家から大学等までの通学費が月1万円以上
☐ ④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下
☐ ⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

上記で「⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難」と答えた人は、実家から通学した場合、学業継続に支障が生じますか。

☐ 支障が生じる ☐ 支障が生じない

上記で「支障が生じる」と答えた人は、支障が生じる理由を以下に記入してください。

(11)通学形態・・・いずれかの要件に該当し、かつ家賃が発生している場合のみ、「自宅外」を選択できます。

Eー奨学金給付額情報（給付）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P5

Eー奨学金給付額情報

1. 給付奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) 給付奨学金が採用となった場合、4月振込分からの支給の停止を希望しますか。

☐ はい ☒ いいえ

「はい」と答えた人は、停止理由を選択してください。

- ☐ 2021年4月1日時点で休学中であるため（2021年4月2日以降に休学が始まる場合は該当しません。申込後、別途手続きが必要です）。
- ☐ 他団体の奨学金利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が認められないため
- ☐ その他

(2) あなたは、2021年4月以降、以下の支援を受ける予定がありますか（ハローワークや役所からあなた本人が受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください）。

※2021年4月以降、以下の国費による支援を受けている期間は、日本学生支援機構の給付奨学金の額は0円となります。

- ・教育訓練支援給付金【雇用保険法】
- ・訓練延長給付、技能習得手当（受講手当、通所手当）、寄宿手当【雇用保険法】
- ・職業訓練受講給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】
- ・高等職業訓練促進給付金（ひとり親家庭の親を対象とする給付金）【母子及び父子並びに寡婦福祉法】
- ・職業転換給付金＜訓練手当＞【労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律】

☒ 支援を受けておらず受ける予定もない

☐ 支援を受けている
受給予定期間（西暦）（半角数字4桁） 2021年 4月 ～ 2022年 3月

☐ 支援を受ける予定である
受給予定期間（西暦）（半角数字4桁） 年 月 ～ 年 月

(1)海外留学支援制度や、他団体の奨学金の利用に伴い、支給を停止する必要がある場合は、「はい」を選択してください。

(2)表中の、国費による支援を受けている方は、「支援を受けている」にチェックし、受給期間を記入してください。

※どちらも、採用されてから受給終了の届け出があるまで、給付奨学金は振り込まれません。

F-奨学金貸与額情報〈月額選択〉(貸与:第一種奨学金)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P5～6

F-奨学金貸与額情報

1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(1)

第1希望

【2018年度以降入学者(2018年4月以降の入学年月を入力した人)の貸与】

区分 月額 の種類	大学				短期大学・専修学校（専門課程）			
	国・公立		私立		国・公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額	4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	6万円
最高月額 以外の月額				5万円				5万円
	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円
	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円

⇒ 最高月額を選択した人は、以下の表に答えてください。

貸与月額〇〇円は一定の条件を満たした場合のみ貸与を受けられる月額です。

条件を満たさなかった場合に希望する月額を選択してください。

第2希望

【2017年度以前入学者(2018年3月以前の入学年月を入力した人)の貸与月額】

大学				短期大学・専修学校（専門課程）			
国・公立		私立		国・公立		私立	
自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	6万円
3万円				3万円			

2018年度以降入学者

最高月額は家計要件がより厳しくなっています。

- (上) 希望する金額を選択
- (下) 希望額が最高月額の場合、第2希望を選択

2017年度以前入学者

2017年度以前入学者の表より希望する月額を選択します。

※自宅外通学の要件に該当しない場合は、「自宅」月額を選択してください。

F-奨学金貸与額情報〈詳細設定〉（貸与：第一種奨学金）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P7

(2) あなたの希望する返還方式を選択してください。←

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

(2) ☐ 所得連動返還方式 ☒ 定額返還方式

(3) 第一種奨学金の再貸与を希望しますか。 (3) ☐ はい ☒ いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種で貸与を受けた第一種奨学金の奨学生番号を記入してください。

奨学生番号（半角数字）

第一種奨学金の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込を行ってください。

(注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。 ☒ 同意します

(4) あなたは「地方創生枠推薦者」ですか。←

(4) ☐ はい ☒ いいえ

「はい」と答えた人は、推薦者決定に際して、奨学金申込時に入力するよう指示された番号を入力してください。

（半角数字）

(2)「所得連動返還方式」「定額返還方式」を選択してください

(3)「第一種奨学金の再貸与を希望しますか?」…

別の大学(同一学種)で借りた人以外は「いいえ」に ✓ (チェック)

(4)地方創生枠の方は、「はい」にチェックし、指示された番号を入力

F-奨学金貸与額情報〈月額選択〉（貸与:第二種奨学金）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P7

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

2万円	3万円	4万円	5万円	6万円	7万円
8万円	9万円	10万円	11万円	12万円	

(1) **5万円**

(2) あなたは私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学課程に在学していますか。

(2) ☐ はい ☒ いいえ

(3) 「はい」と答えた人でかつ12万円の月額を選択した人のみ増額月額を希望することができます。

あなたは（医・歯は4万円増、薬・獣医は2万円増）を希望しますか。

(3) ☐ 4万円 ☐ 2万円 ☒ 希望しない

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

この申込手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。

なお、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の最高月額を必要とする「理由」をご記入いただくことになります。

ご記入いただいた「理由」については、学校担当者から確認等を行う場合があります。

☐ はい ☒ いいえ

(2)(3)はそれぞれ、「いいえ」「希望しない」に ✓（チェック）

併用貸与で第二種奨学金で12万円を選択した場合「貸与月額について確認してください」で「はい」を入力しないと先に進めないので注意してください。

F-奨学金貸与額情報〈貸与始期〉（貸与:第二種奨学金）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P7

何月分から奨学金を受け取るかを選択します。

(4) あなたは何月分から貸与を希望しますか。

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。

(4) 西暦（半角数字4桁）2022 年 10 月

(4)貸与始期

貸与開始月は10月～3月のいずれかの月から選択してください。
1月～3月を選択した場合、採用された場合12月に初回振込および採否結果通知がありませんのでご了承ください。

F-奨学金貸与額情報〈入学時特別増額貸与奨学金〉

スカラネット入力下書き用紙 P7

3. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ教えてください。

(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。
1年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。

(1) ☐ はい ☒ いいえ

(2) 「はい」と答えた人は、希望する額を選択してください。

(2) ☐ 10万円 ☐ 20万円 ☐ 30万円 ☐ 40万円 ☐ 50万円

4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は教えてください。

(1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。

(1) ☐ 利率固定方式 ☐ 利率見直し方式

入学時のみ申込ができます。

よって、今回申請することはできません。

「いいえ」にチェックを入れてください。

複数の奨学金を申し込むときの月額設定について

不採用の種別があった場合でも学費が不足しないよう、月額の設定に注意してください。

【月額10万円が必要な場合の例】

① 第一種奨学金と第二種奨学金合計で10万円を申し込んだ場合

第一種奨学金 50,000円

第二種奨学金 50,000円

第一種奨学金不採用だと・・・

第二種奨学金
50,000円のみ

金額が足りない!!!

② 第二種奨学金だけで10万円を申し込んだ場合

第一種奨学金 50,000円

第二種奨学金 100,000円

第一種奨学金不採用でも・・・

第二種奨学金

100,000円

②の場合、両方採用されると月額15万円となり、予定金額を上回りますが、採用後に提出する「返還誓約書」とともに減額の申請ができます。

G-あなたの履歴情報〈学歴〉(共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P8

3/8

G-あなたの履歴情報

1. あなたの最終学歴を記入してください。

1. 西暦(半角) **2022年 3 月** **高等学校** 卒業または退学

2. あなたは国内の高等学校(本科)を卒業しましたか。

※ここでの「高等学校」には、国内の中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校(第1学年から第3学年まで)又は専修学校の高等課程(修業年限が3年以上のもの)を含みます(インターナショナルスクールや在外教育施設等を含みません)。

※現在、高等専門学校の第1学年から第3学年まで在学中の場合は入力不要です。

☒ はい ☐ いいえ

「はい」と答えた人にお聞きます。

あなたがはじめて国内の高等学校を卒業した年月を記入してください。

西暦(半角) **2022年 3 月**

1.あなたの最終学歴

高校、大学等の直近の卒業年月を記入し、「高校」「大学」など学種を記入

2.国内の高等学校卒業有無

「はい」と答えた方
卒業年月を記入

「いいえ」と答えた方
設問に従って回答

G-あなたの履歴情報〈奨学金履歴〉(共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P8

3. あなたはこれまでに、日本学生支援機構の**給付奨学金**（原則、返還不要）を受けていますか。
（現在支給が終了しているものを含む）
☒ はい ☐ いいえ

あなたはこれまでに、日本学生支援機構の**貸与奨学金**（第一種・第二種）（原則、要返還）を受けていますか（現在貸与が終了しているものを含む）。
☐ はい ☒ いいえ

→ 上のいずれかの設問で「はい」を選択した人は、その奨学生番号を記入してください。

※第一種奨学金を利用している人が給付奨学金を受給する場合は貸与額が調整されます。
※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。
※奨学生番号の入力を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

半角数字	例	奨学生番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	削除	追加
	奨学生番号 1	617	04	▼	999999	削除	追加							
	奨学生番号 2	618	08	▼	999999	削除	追加							
	奨学生番号 3	809	01	▼	999999	削除	追加							
	奨学生番号 4	814	02	▼	999999	削除	追加							
	奨学生番号 5			▼		削除	追加							

※第二種奨学金の貸与について確認してください。

あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けています。日本学生支援機構の規程により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができない場合や借りられる期間が制限される場合があります。

☐ 確認しました

3.あなたの奨学金履歴

給付・貸与の受給履歴それぞれにチェックし、これまでに受けた奨学金の奨学生番号を記入します。

H-保証制度（貸与）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P9

4/8
H-保証制度

1. あなたが希望する保証制度を選択してください。

☒ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。
☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

☐ (2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。
☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

併願又は併用で申し込み（2/8画面にて、次の選択肢を選択した場合）、

(2) 第1希望：第一種奨学金 第2希望：第二種奨学金
(4) 第1希望：第一種奨学金と第二種奨学金（併用）
(5) 第1希望：第一種奨学金と第二種奨学金（併用） 第2希望：第一種奨学金
(6) 第1希望：第一種奨学金と第二種奨学金（併用） 第2希望：第一種奨学金
第3希望：第二種奨学金
(7) 第1希望：第一種奨学金と第二種奨学金（併用） 第2希望：第二種奨学金

かつ第一種奨学金の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合

1. 第一種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

所得連動返還を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。「人的保証」は選択できません。

☒ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。
☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

☐ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。
☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

☐ (2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。
☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

人的保証なら(1)に ✓
機関保証なら(2)に ✓
(所得連動返還方式を選択した場合は、(2)のみ選択可)

併用、併願する人が、第一種奨学金を所得連動返還方式にする場合、第二種奨学金の保証制度を選択できる（春の募集時のみ）

I -あなたの返還誓約書・誓約書情報〈本人情報〉(共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P9

5/8
I-貸与奨学金返還誓約書情報・給付奨学金本人等情報

1. あなた自身について入力してください。

(1) あなたのお名前は△△ ○○さんですね。 ←

(2) あなたの性別を選択してください。(任意) (2)

(3) あなたの生年月日は××年△△月○○日ですね。 (3) 成年判定

(4) あなたの現住所を記入してください。

※申込者本人のマイナンバーを申込時に提出できない場合は、住所を記入してください。

住所 1 (自動入力) 123-0012
東京都●●区▲▲町1丁目
住所 2 (番地以降)(全角文字) 20-3-302号室

(5) あなたの電話番号を記入してください。

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(5) (半角数字) 03-.....
携帯電話の電話番号を記入してください。 (携帯) (半角数字) 090-.....

郵便番号を入力し、住所検索を押すと、住所が表示されるので、自分の住所を**正しく選択**してください！

表示された住所一覧の中から、正しい住所を選択してください。

↓

住所1(自動入力) ○東京都 新宿区 市谷本村町 1丁目
○東京都 新宿区 市谷本村町 2丁目
○東京都 新宿区 市谷本村町 3丁目

複数表示される場合があるため注意

(4)学生本人の郵便番号と現住所を記入してください

- ・住所1に「都道府県～○丁目」まで記入
- ・住所2に「○丁目以降」を記入

※マンション名は省略可

※棟番号・記号・部屋番号は省略不可

(貸与: 人的保証)

P9

人的保証を選択した場合

父

- ・全項目を正確に記入してください。
- ・連帯保証人は原則父母です。

I-あなたの返還誓約書情報 (貸与:人的保証)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P9

〈連帯保証人・保証人情報〉

人的保証を選択した場合

(2) 保証人について入力してください。

・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。

・未成年者等保証能力がない人は認められません。

・債務整理（破産等）中の人を保証人に選任することは認められません。

(a) その氏名

姓 名

(a) 漢字（全角漢字）

カナ（全角カナ）

(b) その生年月日 (b) (和暦)（半角数字）

(c) あなたとの続柄

その他（知人等）

(d) その住所

・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。

※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

(d) (郵便番号)（半角数字）

住所検索

住所1（自動入力）

住所2（番地以降）（全角文字）

(e) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(e)（半角数字）

その携帯電話の電話番号 (携帯)（半角数字）

(f) その勤務先 (f)（全角文字）

勤務先電話番号 (半角数字)

※保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。

- ・全項目を正確に記入してください。
- ・離婚した父母、養子縁組により親権喪失した父母、配偶者の父母を保証人にする場合、続柄は、「その他（知人等）」を選択

I-あなたの返還誓約書情報〈連絡先〉（貸与:機関保証）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P10

〈本人以外の連絡先について〉 機関保証を選択した場合

2. 本人以外の連絡先について ←

あなたは保証制度画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。

(1) その氏名

	姓	名
(1) 漢字（全角漢字）		
カナ（全角カナ）		

(2) その生年月日 (2) (和暦) (半角数字) 年 月 日生

(3) あなたとの続柄 (3)

(4) その現住所 (4) (郵便番号) (半角数字) -

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

(5) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(5) (半角数字) --

その携帯電話の電話番号 (携帯) (半角数字) --

父母どちらかで構いません。（連絡先となる了解を得てください）

J-あなたの家族情報〈家族人数等〉（共通）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P11

6/8

J-あなたの家族情報

1. あなたは社会的養護を必要とする人ですか。 ☐ はい ☐ いいえ

「はい」と答えた人は、あてはまるものを選択してください。

☐ 児童養護施設入所者等

☐ 児童自立支援施設入所者等

☐ 児童心理治療施設入所者等

☐ 自立援助ホーム入所者等

☐ 里親に養育されている（いた）人

☐ ファミリーホームで養育されている（いた）人

2. あなたの家族の人数

(1) 家族全員（あなたを含む）の人数を選択してください。

(1) **5人** 人

社会的養護を必要としている方は「はい」にチェックし、あてはまるものを選択し、チェックしてください

家族とは ×…一緒に住んでいる人、就職した同居の兄弟姉妹
扶養に入っていない同居の祖父母

○…生計を同一にしている人、単身赴任中の父
その他、生計維持者の扶養家族

J-あなたの家族情報〈収入情報〉（共通）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P12～13

(2) 生計維持者①（父母のいずれか、父母がいない場合は代わって生計を維持する人）

(a) あなたとの続柄 (a)

(b) その氏名

姓		名	
(b) 漢字（全角漢字）			
カナ（全角カナ）			

共通

(f) 所得（申込時点の状況）について、該当するものをすべて選び、年額を入力してください。
※金額は万円単位で入力してください。（例：1,000,000円⇒100万円）

☒ 1. 給与所得	
☐ 2. 商店・農業工業、個人経営	
☐ 3. 失業手当	年額 万円
☐ 4. 生活保護費	
※生活保護費はマイナンバーより情報収集しますので金額の入力は不要です。該当する場合は④のみを入力してください。	
☐ 5. 傷病手当金	年額 万円
☐ 6. 年金	年額 万円
☒ 7. 児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当	年額 12 万円
☐ 8. 祖父母等からの援助や養育費等	年額 万円
☐ 9. その他	年額 万円
☐ 10. 2020年1月1日以前から無職	
※無職であっても他に収入が存在する場合は、上記の該当する項目を選び、年額を入力してください。	

貸与奨学金
希望者のみ

(f) 家計の収入であてはまるものをすべて選び、年額を記入

※無収入の父または母も生計維持者として記入してください。

J-あなたの家族情報〈収入情報〉（貸与）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P12～13

2020年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業しましたが、
○2020年1月1日以前から同じ勤務先（同じ業務形態で事業経営） ←

※生計維持者のマイナンバーから収入情報を連携しますので収入金額の入力は不要です。

✓ 2020年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業 ←

就職・転職・退職・開業・廃業後の年収（見込み）はいくらですか
（給与明細、帳簿、年収見込証明書、離職票等の提出が可能な場合は提出してください）

給与所得者	給与支払金額合計	年額
		360 万円

給与所得以外（商店・農業工業、個人経営） 所得金額合計 年額 万円

※申込時点において、複数の勤務先または複数の事業経営があり、1つでも2020年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業している場合はこちらに年額（見込み）を入力してください。

※全ての勤務先で退職・全ての事業経営で廃業しており、手当等も受給していない場合は、年額0万円と入力してください。

※海外勤務の場合でマイナンバーを提出できない場合もこちらに年額（見込み）を入力してください（マイナンバー提出不可に係る所定の手続きが必要です）。 ←

※2020年以降海外勤務期間がある方は、マイナンバーを提出した場合でもこちらに年額（見込み）を入力してください。 ←

- ・2021年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業したかどうかを選択し、該当する場合は、内に年額（見込）を記入。
- ・(g),(h)の該当する方に ✓（チェック）

J-あなたの家族情報 〈資産情報〉 (給付)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P14

4. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の合計額は2,000万円未満（生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）ですか。

※対象となる資産の範囲：現金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券の合計額（不動産は対象としない）。

☐ はい ☒ いいえ

5. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の額をそれぞれ記入してください。（1万円未満切り捨て）
（半角数字）

あなた	20	万円
生計維持者①	100	万円
生計維持者②	50	万円
合計	170	万円

4.あなたと生計維持者（原則父母）の資産の合計額が2,000万円未満（生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）かどうかを選択。

5.あなたと生計維持者それぞれの資産金額と合計を記入。

Ｊ-あなたの家族情報〈家族名〉（貸与）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P15

9. 家族のうち学校に在学している人に関して記入してください。 ←

(1) 家族のうち就学者（あなたを含む）と就学前の弟妹の人数を合せて記入してください。 (1) 人 ←

(2) あなたの他に学校に在学している人および小学校入学前の弟妹がいる場合は、全員記入してください。 ←

続柄	姓	名	学校設置者	在学している学校	通学別
姉	若木	夏子	私立	大学	自宅
弟	若木	秋男	公立	高校	自宅

10. その他の家族（「生計維持者・就学者・小学校入学前の弟妹」以外の家族）を記入してください。（あなたを除く） ←

続柄	姓	名	年齢
祖母	若木	冬子	70

9-(1) あなたを含む就学者と就学前の兄弟姉妹の人数

9-(2) あなた以外の就学者と就学前の兄弟姉妹について記入

10. あなた・父母・(2)の兄弟姉妹以外の同一生計の家族を記入

K-特記事項〈授業料・特別控除〉(貸与)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P15

〈1.授業料〉

文学部・法学部・経済学部・
神道文化学部の1年生・2年生

…76万円

人間開発部の1年生・2年生

…80万円

3年生以上（全学部）

…70万円

- ・1.授業料は、上記の金額を記入してください
- ・3～7を申告する場合、必要な証明書を提出してください

L-家庭事情情報 (共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P15

[illegible]

- ・奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを、記入してください。

M-奨学金振込口座情報 (共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】下書き用紙 P16

給付奨学金制度

申込手順等

スカラネット入力下書き用紙

採用後の手続き

注意！口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。
奨学金を振込して受けるためには、スカラネット・ポータルへの登録が必須であり、登録には、振込口座情報が必要です。通帳などのコピーを本紙に貼付しておくことをお勧めします。

※1 スカラネット入力下書き用紙に記入する情報は、必ずしも正確であるとは限りません。
※2 一部の振込口座は、振込できません。

【銀行等を選択した場合】
金融機関名、支店コード、口座番号、カナ氏名をそれぞれ入力してください。
(1) 金融機関名を選択してください。(2) 支店コードを選択してください。(3) 口座番号を選択してください。(4) カナ氏名を入力してください。

通帳コピーをここに貼付
* のり、セロテープ、ホチキス等なんでも構いません

入力用紙に記入される振込口座情報等を入力してください。

以下の項目が記載された、通帳のページをコピーし、貼付してください。

- ・金融機関名
- ・支店コード
- ・口座番号
- ・カナ氏名

〈確認事項〉

- ・学生本人名義であること
- ・「普通預金」または、ゆうちょ銀行の「通常貯金口座」であること
- ・休眠口座でないこと

信託銀行・農協・外資系銀行・新生銀行・あおぞら銀行・ネットバンク・コンビニ銀行等は使用できません。

終了